

平成26年1月31日

より広く災害情報を伝えるために、ワンセグのデータ放送で 「特別警報」が確認できるようになります

株式会社とちぎテレビ（栃木県宇都宮市 代表取締役社長 吉澤文夫）では、2月3日（月）より、ワンセグのデータ放送で気象庁が発表する「特別警報」に対応します。これによりとちぎテレビでは全ての放送（本放送、ワンセグ放送、データ放送、ワンセグデータ放送）で特別警報に対応します。

■ワンセグデータ放送 特別警報イメージ■



とちぎテレビでは、「特別警報」の対応を進めており、ワンセグのデータ放送につきましても2月3日より対応することとなりました。ワンセグのデータ放送の対応により、外出先などでも「特別警報」が確認できるようになります。

データ放送の対応は、プログラムを自社開発で進めて参りました。県域テレビ局は、データ放送のプログラムを外部の専門業者に開発を依頼するのが一般的であり、社内プログラマーによる自社開発は全国でも珍しい取り組みとなっております。

今回のワンセグデータ放送の対応で、とちぎテレビでは全ての放送で「特別警報」に対応します。

- ・平成25年8月30日 本放送、ワンセグ放送で開始
- ・平成26年1月8日 通常のデータ放送で開始
- ・平成26年2月3日 ワンセグのデータ放送で開始

※ 紫が特別警報、赤が警報、黄が注意報

とちぎテレビのデータ放送では、これからも災害時に役立つ情報を充実させて参ります。今後のとちぎテレビにご期待ください。

以上

本件に関する問い合わせ先：とちぎテレビ 企画編成部 沖杉、吉川 電話028-623-0082